



天高く吹く荒ぶる神の風
てんぴょうぐん
天颯軍 大将「青嵐(せいらん)」

陣風列下伝

超陣取合戦

じんぷうれつがでん



魂を浄化する神の劫火
れんごくぐん
煉獄軍 大将「不知火(しらぬい)」

～物語～

天地開闢以来、人知れず繰り広げられる神々の戦。それこそが、「天颯(てんぴょう)軍」と、「煉獄軍」の戦である。今日も互いの正義を掲げ、敵陣に攻め込む二軍が激突する！世界を制するのはどちらの軍か！？

④ セット内容

※説明書(この用紙)を除くセット内容です。

[場(バトルフィールド)×1枚]



[兵のカード×30枚]
(表裏の両方に絵柄がある)



[山札の覆い2種類]

天颯軍用 煉獄軍用



[イベントカード3種類]

調略×12枚 神隠し×6枚 呪術×4枚



⑤ 用語集

- 場 (ば) → 3×5マスと、両本陣の計17マスの陣地。
- 兵 (へい) → 場に配置するカード。場のマスに置くことで、陣地を取ることができる。
- 山札(やまふだ) → 戦いに使うカードで、まだ場に置いていないカードの束。
- 捨札(すてふだ) → ① 場から除外された兵のカード。
② 使い終わったイベントカード。
- 神気(しんき) → 進軍に必要な力。本陣から「神気路」を通して兵に補給されていく。神気が途切れると兵が倒され、陣地が相手のものになる。
- 神気路(しんきろ) → 神気の補給路。カードの矢印で神気の流れの方向が示されている。
- 神気が流れる → 本陣から神気が補給されている状態。

⑥ ゲームの準備

① プレイヤーが15枚ずつ「兵」のカードを「山札」として持つ。



15枚ずつ 15枚ずつ

「山札」は相手と自分が見えないように「覆い」で隠す。



② イベントカードを何枚ずつ入れるかプレイヤー同士で相談して入れる。
※使わなかったカードは、ゲームから除外。



※「調略」は「6枚除外」がオススメ！

「いぞ、進軍せよ」

～ 進軍の基本 ～

- ◆ 自分の番が来たら、2回カードを引く。
※先攻の初回のみ、カードを引くのは1回。
- ◆ カードを引いた場合、必ず下記①～④を順に行う。

- ① 「場」に「兵」を配置、またはイベントを実行。
- ② 相手の「兵」の中で、「神気」が途切れている「兵」を全て裏返し、自分の陣地にする。
- ③ 自分の「兵」の中で、「神気」が途切れている「兵」を全て裏返し、相手の陣地にする。
- ④ 自分と相手の「兵」の中で、「神気」が途切れている「兵」を全て「場」から除外し、「捨札」とする。

《 「兵」のカードと配置の決まり 》

1枚のカードの表裏に絵柄があり、各々「天颯軍」、「煉獄軍」になっている。「兵」には本陣からの「神気」を確保し、送る為の「神気路」を示す矢印がついている。

「兵」は、自軍の本陣から「神気が流れる」ように配置する。

1枚のカードの表裏



天颯軍

煉獄軍

[神気路の矢印]



「神気」を送る矢印

「神気」確保の矢印



「兵」を「場」に配置できる



《 進軍の決まり 》

進軍の方向は、自分の「本陣」から相手の「本陣」に向って、右方向。



相手の「兵」がいる場所にも進軍できる。その場合、相手の「兵」は「場」から除外され、「捨札」になる。

制覇の条件 (ゲームの勝利条件)

- ① 自分の「兵」が相手の本陣に到達した(本陣に配置された)場合。
- ② どちらかの軍が「山札」を最後まで使い切った時に、「場」にある自分の「兵」の数が相手より多い(同数は引き分け)。